

学校給食ニュース vol.179 2016年3月号

全国学校給食を考える会 電話:03-3402-8902 FAX:03-3402-5590 E-mail kyushoku@member.daichi.or.jp
会費口座(郵便振替口座) 口座番号: 00100-2-726489 名義: 全国学校給食を考える会
http://gakkyu-news.net/jp/ E-mail desk@gakkyu-news.net (編集・投稿)

今月のピックアップ

東日本大震災、東電福島第一原発事故から まもなく5年

まだ事故は終わっていません。 振り返りと今の確認。

2016年3月11日、東日本大震災と東電福島第一原発事故から5年となります。大地震と大津波に伴う復旧復興は確実に進んでいますが、いまでも、仮設住宅に住まざるを得ない方がいます。復興のあり方、都市や農山漁村のあり方について住民の視点で十分ではないという声もあります。

一方、東電福島第一原発事故は終わっていません。道路や鉄道の復旧、帰還、町の再興が進む中で、原発事故の対応は今も続いています。多くの作業員が高い放射線量の中で仕事をして、1日、1日、少しでも安全な環境になるよう取り組んでいます。各地の除染も進んでいますが、除染された土や植物などの行き場は決まらず、また、森林の除染は事実上できないなど、解決しなければならない課題は山積しています。初期被曝に対する健康への不安、原発再稼働や放射性物質への不安などもあります。

学校給食は、この5年、放射性物質について、また、この事故についてきちんと対応できたのでしょうか。そして、今もうまく対応しているのでしょうか。

5年目の節目に、振り返り、考えてみましょう。

■■学校給食ニュースから振り返る■■

学校給食ニュースの特集から、一部を抜粋しました。

【2011年5月・6月号】

2011年3月11日、東日本大震災が発生しました。同時に、東京電力福島第一原子力発電所事故が起きました。これは、地震と津波が直接の原因ですが、事前の備え、事後の対応を含めて人災です。

3月12日、1号機が水素爆発、3月14日には3号機が爆発、3月15日には、2号機の損傷と、定期点検中で原子炉には核燃料が入っていなかった4号機でも火災が発生しました。

これにより、3月15日～16日、21日～23日頃を中心に放射性物質が放出、大気によって拡散しました。5月5日現在も事故直後のような大量ではありませんが、放射性物質の放出は止っていません。

2011年4月22日現在、事故原発から半径20km圏内は、災害対策基本法による、立ち入り規制のある「警戒区域」と政府によって指示されました。半径20km以遠のうち、事故発生からの1年間での積算被ばく線量が20mSvとなる恐れのある区域が「計画的避難区域」と設定されました。その周辺でも、「緊急時避難準備区域」として、保育所、幼稚園、小中学校、高校が休園、休校となり、特に子ども、妊婦、要介護者、入院患者などが立ち入りしないことが求められています。(それ以前には、「避難指示」「屋内退避指示」などが政府により行われていました)。

大気に放出された放射性物質は、広いエリアの大地に落ち、土と水を汚染しています。また、事故原発から直接、海や地下に汚染水が流れ込んでいます。その結果、農作物や魚介類、水道水などで出荷や摂取が規制され

るなどの事態が起きています。

●食品の安全について

食品の放射能汚染については、政府が、「暫定規制値」を設定し、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、宮城県、山形県、新潟県、長野県、埼玉県、千葉県、東京都で政府の原子力災害対策本部が定めた「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」を踏まえた「地方自治体における検査計画」にもとづき、検査が行われています。

●暫定規制値の位置づけ

「暫定規制値」とは、厚生労働省が食品衛生法に基づいて設定した数値です。

この暫定規制値は、3月17日に公表されましたが、その後、厚生労働省からのリスク管理諮問を受けて、2011年3月29日、内閣府食品安全委員会が「食品衛生法に基づく食品の暫定規制値」について、食品由来の放射線の量と健康影響の関係を緊急にとりまとめました。原子力安全委員会等の検討も踏まえて、厚生労働省は、4月4日、暫定規制値を当初の公表通りとしています。

なお、食品安全委員会は、この取りまとめの際、今後の課題として、

「今回は、緊急的なとりまとめを行ったものであり、今後、諮問を受けた内容範囲について継続して食品健康影響評価を行う必要がある。

放射性物質は、遺伝毒性発がん性を示すと考えられ、発がん性に関する詳細な検討及び胎児への影響等について詳細な検討が本来必要であり、今回の検討では、発がん性のリスクについての詳細な検討は行えていない等、さまざまな検討課題が残っている。

さらに、ウラン並びにプルトニウム及び超ウラン元素のアルファ核種についての評価、放射性ヨウ素及びセシウムも含めて遺伝毒性発がん物質としての詳細な評価、各核種の体内動態等に関する検討も必要である。（「放射性物質に関する緊急とりまとめのポイントより「今後の課題」食品安全委員会」）としています。

この号の時事情報では、東日本大震災被災地、東日本各地、おおび、福島県の学校給食施設、設備、再開、中止などについての情報が掲載されていました。

【2011年7月号】

「原発事故と学校給食（原発事故特集第2回）食の安全からの視点」として、事故状況、学校給食に関する時事情報などを伝えています。食材の放射性物質への汚染が心配され、牛乳や食材の由来についての問合せや、牛乳を飲ませないといった動きも起きています。また、一部には食材の放射性物質測定がはじまる、産地を西日本に切り替えるなどの対応も行われていましたが、一方で、学校給食が再開できない被災地の状況なども伝えられています。

この号では、健康情報研究センター代表の里見宏さん、全国学校給食を考える会の関係者で座談会を行い、どのような視点を持てば良いのか、放射能についてのとらえ方、教育として行う安全な学校給食を運営する上で、食材についてどのように考えるかについて議論をしました。また、有機農産物等の流通団体である大地を守る会がはじめた自主検査について詳しく話を聞きました。

【2011年9月号】

「2011夏期学校給食学習会報告（原発事故特集第3回）脱原発、食の安全の確保に向けて」

2011年7月25日（月）26日（火）、東京都千代田区の科学技術館サイエンスホールにて、「2011夏期学校給食学習会」が開催されました。

例年、多数の学校給食栄養職員・栄養教諭、調理員を集め、食育、衛生管理、合理化、食の安全、アレルギーなど様々なテーマの専門家による講義と意見交換が行われます。

今年は、3月11日の東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故による広範な放射能汚染を受けて、原発と食の安全関連のテーマを中心に、講義と意見交換が行われました。主催は、全国学校給食を考える会、東京都学校給食栄養士協議会で、日本教職員組合が協賛しています。学校給食ニュースでは、原発事故に関しての主な内容を文責：編集担当で報告させていただきます。

2011夏期学校給食学習会

震災・津波・原発事故後の学校給食を考える

呼びかけ文

3月11日の東日本大震災と津波は、一瞬にして多くの人命を奪い、それまでの生活基盤や地域社会を押し流し

ました。福島原発事故は、計り知れない放射性物質をまき散らし、いまだ終息のめども立たない状態が続いています。

私たちはこれまで、安全でおいしく楽しい学校給食と食教育の充実を求め学習を重ね、自校単独直営・自校献立・購入による学校給食、安全性が確認できる身近な食材を使う手作り給食、有機農産物の使用、合成洗剤・環境ホルモン物質・プラスチック食器・遺伝子組み換え食品・放射線照射食品などの追放運動に取り組んできました。しかし、大震災と原発事故は、私たちの長年の取り組みに対しても、破壊的な影響を与えています。

「私たちは大震災と原発事故後の子どもたちの食のあり方・学校給食のあり方をどう考え、どう行動したらよいのか」が今年の夏期学校給食学習会の最大の課題ではないでしょうか。

一日目は原発の問題点、放射性物質が人間や自然界に及ぼす影響、脱原発に向けたエネルギー問題について学習します。二日目は震災被災地への支援活動や原発事故現場の報告、農業生産者が直面する現状などをお聞きし、これからの社会と学校給食のあり方について意見交換をします。

プログラム

7月25日(月)

「福島原発事故で何が起きたのか」 伴英幸さん(原子力資料情報室共同代表)

映画「故郷のために ギートルさんたたかう」核の再処理工場建設に反対するギートルさんのドキュメンタリー映画「脱原発に向けて社会を変革する」田中優さん(未来バンク理事長)

7月26日(火)

「原発事故と放射能汚染」天笠啓祐さん(市民バイオテクノロジー情報室代表)

「放射線が身体に与える影響について」 里見宏さん(健康情報研究センター代表)

「東日本大震災・原発事故の現場から」

・宝塚市の炊き出し報告 大原猛さん(調理員)

・仙台市の学校給食現状報告

・福島県の状況 篠野梨恵子さん(栄養教諭)

・福島県の状況 武藤類子さん(元教員・脱原発福島ネットワーク)

・生産者から1 橋本明子さん(提携米研究会・茨城県)

・生産者から2 伊藤俊彦さん(ジェイラップ・福島県)

・生産者から3 下山久信さん(食と農の再生会議・千葉県)

【2011年10月号】

この号では、厚生労働省が、2011年8月19日付けで「学校給食等に使用される食品等について」という通知を出したことに對して、「学校給食の食材検査について、自治体の関係機関が要請に對して対応するよう求めたものです。この通知を積極的に活用し、放射能検査を求める動きをつくりましょう」と呼びかけ、事例を紹介しています。

【2011年11月号】

「原発事故特集第4弾 学校給食の放射能汚染対応 東京23区、政令指定都市、福島県(市部編)」

「2学期に入り、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能汚染に對し、様々な動きが起きています。放射能を測定する装置を導入する自治体や、文部科学省により今年度第3次補正予算で、学校給食用の放射能測定器導入に對して補助金をつけるなどの動きです。また、産地情報の公開や、学校給食運営に對する考え方などの情報提供、情報公開もはじまっています。そこで、人口の多い東京23区、政令指定都市および被災地である福島県の各市のホームページを確認し、学校給食に關する情報をどの程度公表しているか、測定等の動きも合わせて調べました」

として、各測定等の情報についてとりまとめました。この頃、いわゆる陰膳方式(給食まるごとを事後検査として行う)方式が取り上げられ、食材ごとに事前測定、丸ごとの調理後提供前測定など、様々な測定方法や、測定の方法についての事例が次々に出されるようになります。また、産地の公表や、産地についての考え方、測定下限値と、検出後の対応などについて公表を行う自治体が出てきました。保護者や市民による様々な提案や、自主測定の動きも盛んになります。学校給食測定、自主測定については、装置の入手が難しく、本格的に動き出すのは2012年になってからのところが多かったようです。

【2012年1月号】

この号で、全国学校給食を考える会として、

「全国学校給食を考える会は、農と食の環境フォーラムほかと共催で「生産者と消費者をつなぐ測定ネットワーク」を結成しました。

食品からの内部被ばくが心配で、学校給食食材の産地公表や放射能測定を求める動きが後を絶ちません。お弁当や飲み物を持参させる保護者もいます。子どもたちの内部被ばくを可能な限り抑えることが課題だと考えます。

- (1) 学校給食での放射能の少ない食材の使用促進
- (2) 国や各自治体での放射能測定体制の確立
- (3) 学校給食独自の基準値の設定
- (4) 暫定基準値の引き下げ

を目標にこのネットワークを結成することとしました」

と発表。4月より本格的な測定をはじめました。しかし、学校給食関係の依頼はほとんどなく、学校給食用食材を外部で測定することの難しさが改めて浮き彫りになりました。

自治体の動きとしては、福島県には優先して放射性物質の測定器が導入されました。その後、消費者庁が2011年秋から、文部科学省も2012年になると学校給食用の測定器導入に補助を行います。これに対し、先行して放射性物質の測定器を学校給食専用を導入する自治体も増え始めています。

【2012年3月号】

「学校給食における放射能測定の動きが急速に広がる」

学校給食の食材や1食分丸ごと測定の動きが急速に広がっています。学校給食ニュースでは、9月末に、福島県市部、東京都23区、政令指定都市のホームページ調査を行いました(11月号)。また、新聞報道などを元に、2012年1月号でも動向を紹介しました。

2011年11月末に、文部科学省が17都県に対し、給食用食材の検査について購入補助を行い、その際に、機器選定の目安として測定下限値を40Bq/kgとして示し、その後の文部科学省の対応で、機器の性能の目安なのか、食材の選定の目安なのかで混乱が生じました。

同時期、厚生労働省も、4月からの新基準に向けて、放射性セシウムのスクリーニング方法を示し、その際に、機器選定の目安を測定下限値50Bq/kgとしていました。それもあって混乱が広がったようです。

また、秋に福島県が、米の「安全宣言」をした後に、暫

定基準値を超える米が見つかったこと、給食用牛乳の測定について、世田谷区などがメーカー団体に測定を要請しても、実施されなかったことなどもあり、保護者などから自治体に対して学校給食をきちんと測定して欲しいという要望も増えています。

今回は、報道等を元にした自治体の取組みと、検索サイト(google)にて「学校給食、放射線」で検索した際に上位から出てきた自治体の取組みについて動向をまとめました。

すでに既報となっていて、状況が変化していない自治体ははずしています。

検索による調査は、2012年2月5日に行ったものです。

【2012年6月号】

「放射能汚染食品を食べさせない学校給食を 健康情報研究センター代表 里見宏さんに聞く」

3月の全国集会での講演を踏まえ、あらためて、原発事故のとらえ方、内部被曝の問題、情報のとらえ方、学校給食への課題等について整理しました。ここでは、陰膳方式ではなく、食材の徹底した測定が必要だと提言がありました。

【2012年11月号】

「最新学校給食の放射能測定と公表の現状」

3月号の後の自治体の調査です。2012年9月23日、検索サイトgoogleにて「学校給食 測定」で上位から市町村を選択したものを取り上げました。測定が安定して行われ始めていることがうかがえます。

【2014年10月号】

「自治体による給食の放射性物質測定は今」

前回の特集からほぼ2年が経ちました。全国集会や夏期学校給食学習会で、福島からの報告や現状の報告を取り上げることはあっても、特集を組んだのは2年ぶりとなります。その間、アレルギー死亡事故による学校給食のアレルギー対応という大きな問題がありました。

(以下、記事より)

●事故は続いています

2011年3月11日の東日本大震災をきっかけに起きた東京電力福島第一原子力発電所の事故は、震災から3年半以上経った今でも大気中や海洋に放射性物質の放

出が続いています。その量は、事故発生後の1カ月ほどに比べればごく微量ですが、例えば、2013年8月に、は原発敷地のがれき撤去作業により放射性セシウムが最大4兆ベクレル放出されていました。昨年度に、福島県南相馬市の水田から収穫された米から120Bq/kg(1キログラムあたりのベクレル)を超えるものが検出されたことなどから、土中からの吸収ではなく、飛散した放射性セシウムの付着ではないかと考えられていましたが、それを裏付けるような情報です。しかし、当時、放出が指摘されながらも、調査結果が東京電力から示されたのは、今年の7月のことでした。今後も、汚染水と収束作業による放射性物質の放出など様々な事態が懸念されます。

●食品は、山菜、鳥獣を中心に検出

厚生労働省は、食品中の放射性物質への対応
http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html
で、全国の自治体・公的機関が行っている食品の放射性物質測定の一覧を日別、月別、類別で公表し、検索できるようにしくみを整えています。また、現在の出荷制限等の情報も集約されています。検査結果は、非流通品、流通品ともに行われており、これらの情報は食品を選ぶ上でのひとつの目安ともなります。

一方、食品衛生法で定めている放射性セシウムの一般食品100Bq/kg、牛乳・乳児用食品50Bq/kg、飲料水10Bq/kgのレベルでは、現状の検査体制からみて、市場流通品はその範囲内にあると考えられます。厚生労働省の調査や学校給食で行われている1食まるごと検査の結果を見ても、国の基準を上回るような食品の摂取はほとんどないと考えられます。

●学校給食の測定は継続されています

学校給食ニュースでは、2014年度の学校給食の測定が続けられているかどうか、ホームページでの告知、公表状況はどうかを調べるため、検索サイト・グーグルに「給食 測定」のキーワードを入れ、出てきた区市町村の上位50位を順番に調べました。2011年度、2012年度にも、調べていますが、学校給食の測定はおおむね継続されているようです。中止したと明記しているところは上位には見当たりませんでした。1自治体のみ、タイトルのみで本文部分がなくなっているものがあり、それが中止されたためなのか、随時調査時のみ掲載するものなのかが不明でした。

50自治体以外にも、検索サイトには多くの学校給食の

測定結果が列挙されており、以前よりも検索結果として出てくる数は増えています。

この特集からさらに1年半が過ぎました。それでは、今、学校給食の放射性物質測定はどうなっているのでしょうか。

■■測定は今も続いているのか？■■

結論から先に言えば、ほとんどの自治体で2011年秋から2013年にかけて始められた放射性物質の測定(放射性セシウムの測定)は、おおむね続けられているようです。その方法も、各自治体ではじめた時とほとんど変わっていません。ただ、積極的とは言えません。測定方法や測定の目的、あり方など、検討し、最新の知見で行動した方がいいと思いますが、「変えない」ことで満足しているのではないかと思います。なぜなら、ほとんどが「不検出」になるからです

測定方法はまちまちです。毎日複数の食材を測定しているところもあれば、学期1回程度のところもあります。

情報提供も、積極的で速報的なところもあれば、更新が滞っているところもあります。また、年間まとめて1回公表といったところもあります。過去の履歴を残していないところもあります。

測定下限値をいまだに示さないところ、一律でセシウム合計50Bq/kgを基準にするところなど、現在の食品の流通状況から見て、意味がないのではないかなと思える測定もありました。

これらは、測定の装置、人員、それに、何のために放射性物質を測定するのかという考え方の問題もあります。

今回も、検索サイトgoogleを利用し「学校給食 放射性物質」で検索をしました。ただし、以前と違い、googleでは地理条件をある程度考慮して検索結果を変えることから、やや偏りが見られます。そこで、できるだけ数を多くしました。今回全国1900程度の自治体のうち10分の1の200を超える確認をしています。

以下、その一覧です。都道府県で北から順番に並べていますが、市町村は順不同です。

なお、測定や表示方法がまったく変わっていないと思われるところは「継続中」。一部変更があったと見られるところは「継続」としています。ウェブ上では終了等の確認が

とれないものは「？」マークをつけています。実際とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

北海道旭川市 継続中(食材、履歴は年度内のみ)
 北海道釧路市 継続中(食材)
 北海道帯広市 継続中(食材)
 北海道苫小牧市 継続中(食材)
 北海道日高市 継続中(丸ごと学期1回)
 北海道函館市 継続中(食材月3回)
 北海道網走市 継続中(食材、履歴なし)
 北海道倶知安町 継続中(食材、過去履歴2カ月のみ)
 北海道厚岸町 継続中(食材)
 北海道士幌町 継続中(食材月2回程度)
 青森県横手市 継続中(食材。2015年度より県事業縮小により市は県事業に参加せず)
 青森県弘前市 継続中(食材数点、年度分のみ履歴)
 青森県平川市 継続中(食材)
 青森県五戸町 継続中(食材、県教委扱い)
 青森県平内町 不明(県事業で週丸ごと2014年度分を掲載)
 岩手県盛岡市 継続中(丸ごと、食材)
 岩手県奥州市 継続中(食材、丸ごと)
 岩手県花巻市 終了？(丸ごとは2013年1学期で休止)
 岩手県久慈市 継続中(丸ごと、食材、過去履歴数カ月以前はなし)
 岩手県陸前高田市 継続中(丸ごと、食材週1)
 岩手県紫波町 継続中(丸ごと、履歴なし)
 岩手県洋野町 継続中(食材、丸ごと)
 宮城県仙台市 継続中(食材、丸ごとは年1回程度)
 宮城県塩竈市 継続中(食材、丸ごと)
 宮城県大崎市 継続中(丸ごと、食材。測定名称を「簡易検査結果」から「スクリーニング検査」に変更、内容は同じ)
 宮城県富谷町 継続中？(測定についての情報はあ
 るが、結果はウェブ上にはない)
 宮城県名取市 継続中(丸ごと、食材)
 秋田県秋田市 継続中(食材)
 秋田県にかほ市 継続(食材、2015年は3月～9月まで
 結果なしで、9～11月のみ掲載)
 秋田県大仙市 継続中(食材)

秋田県能代市 継続中(生鮮食材は県事業、加工食品のみ市独自)
 秋田県由利本荘市 継続中(食材、県事業、まとめは
 2014年度のみで、県へのリンク)
 山形県山形市 継続中(週丸ごと、過去履歴なし)
 山形県上山市 継続(週まるごと、年度以前履歴なし)
 山形県村山市 継続中(丸ごと、食材。結果公表は1
 年ごと)
 山形県東根市 継続中(週丸ごと)
 山形県米沢市 継続中(食材、週丸ごと)
 山形県庄内町 継続中(食材、週丸ごと、履歴は年度
 中のみ)
 山形県白鷹町 不明(2014年度に測定した県へのリ
 ンクはあるが、結果はリンク切れ、そ
 の他の記載なし) 献立表も2014年10
 月のみ。
 福島県福島市 継続中(食材、丸ごと)
 福島県本宮市 継続中(丸ごと、食材、産地名給食画
 像付)
 福島県いわき市 継続中(食材、丸ごと)
 福島県伊達市 継続中(食材、丸ごと)
 福島県郡山市 継続(食材、丸ごと、2015年4～9月
 の履歴のみ掲載)
 福島県田村市 継続中(丸ごと、食材)
 福島県二本松市 継続中(食材、丸ごと)
 福島県磐梯町 継続中(食材、履歴は単月分のみ～
 2カ月遅れ？)
 福島県会津坂下町 継続中(食材)
 福島県金山町 継続中(食材、履歴は3カ月分)
 福島県桑折町 継続中(食材、履歴は単年度)
 福島県小野町 継続中(丸ごと、県事業。2014年10月
 までの履歴で更新停止、県へのリン
 ク)
 福島県浅川町 継続中(食材、丸ごと)
 福島県石川町 継続中(食材、丸ごと)
 福島県葛尾村(三春町に出張所) 継続中(食材)
 福島県泉崎村 継続中(食材)
 福島県中島村 継続中(食材)
 福島県天栄村 継続中(丸ごと、ウェブ上には履歴な
 し)
 茨城県水戸市 継続中(食材、丸ごと、履歴は過去半

	年程度)	埼玉県春日部市	継続中(丸ごと、食材、月1)
茨城県稲敷市	継続中(食材、履歴は2015年以降)	埼玉県所沢市	継続中(食材、週丸ごと)
茨城県下妻市	継続中(食材)	埼玉県新座市	継続(食材、丸ごと、週丸ごと)
茨城県古河市	継続中(丸ごと)	埼玉県川越市	継続中(食材、丸ごと)
茨城県行方市	継続中(食材数点、過去履歴掲載なし)	埼玉県川口市	継続中(食材、丸ごと)
茨城県坂東市	継続中(丸ごと、食材)	埼玉県朝霞市	継続中(丸ごと、食材)
茨城県鹿嶋市	継続中(食材数点)	埼玉県鶴ヶ島市	継続中(食材、履歴は2014年度以降)
茨城県常陸太田市	継続中(食材、過去履歴なし)	埼玉県入間市	継続中(食材、週丸ごと)
茨城県神栖市	継続中(食材)	埼玉県八潮市	継続中(丸ごと、過去履歴なし)
茨城県成田市	継続中(食材)	埼玉県和光市	継続中(丸ごと)
茨城県潮来市	継続中(食材、履歴なし)	埼玉県蕨市	継続中(食材、丸ごと、履歴なし)
茨城県土浦市	継続中(丸ごと、食材)	埼玉県ときがわ町	継続(丸ごと、食材は2014年度までは行われている)
茨城県那須塩原市	継続中(丸ごと1週まとめ)	埼玉県伊奈町	継続中(丸ごと)
茨城県北茨城市	継続中(丸ごと、食材)	埼玉県寄居町	継続(食材、丸ごと。2014年度から週丸ごとを、日丸ごと・月3回へ変更)
茨城県東海村	継続中(食材)	埼玉県小川町	継続(食材、履歴なし)
茨城県美浦村	継続中(食材)	埼玉県神川町	継続中(食材)
栃木県宇都宮市	継続中(食材、丸ごと)	埼玉県長瀨町	継続中(食材、丸ごと)
栃木県さくら市	継続中(週丸ごと)	埼玉県毛呂山町	継続中(丸ごと、過去履歴は2014年度以降のみ)
栃木県足利市	継続中(丸ごと)	千葉県千葉市	継続中(食材、週丸ごと)
栃木県日光市	継続中(食材、週丸ごと)	千葉県旭市	継続中(食材)
栃木県矢板市	不明(週丸ごと、履歴2014年度までで、今年度不明)	千葉県浦安市	継続中(食材、県事業で1週丸ごと)
栃木県那珂川町	継続(丸ごと継続、食材は2013年度で終了)	千葉県我孫子市	継続中(1週丸ごと、食材)
群馬県高崎市	継続中(週丸ごと)	千葉県鴨川市	継続中(食材)
群馬県安中市	継続中(食材)	千葉県佐倉市	継続中(食材、履歴は2014年度以降)
群馬県桐生市	継続(食材、過去履歴なし)	千葉県四街道市	継続中(食材と丸ごと)
群馬県沼田市	継続中(食材、丸ごと、履歴は年度内のみ)	千葉県市原市	継続中(食材)
群馬県太田市	継続中(食材、丸ごと)	千葉県船橋市	継続中(食材、週丸ごと)
群馬県大泉町	継続中(食材、丸ごと月1、履歴は年度内のみ)	千葉県袖ヶ浦市	継続(2014年度から対象食材を減)
群馬県長野原町	継続中(食材、年度分のみ履歴)	千葉県大網白里市	継続中(食材)
群馬県邑楽町	継続中(食材)	千葉県柏市	継続中(食材、週丸ごと、履歴は年度内のみ)
群馬県甘楽町	継続中(食材)	千葉県八千代市	継続中(食材)
埼玉県越谷市	継続中(食材)	千葉県富里市	継続中(食材、県事業)
埼玉県桶川市	継続中(食材)	千葉県流山市	継続中(丸ごと、食材、履歴は2014年度以降)
埼玉県狭山市	継続中(食材)	千葉県白子町	継続中(食材数点、過去履歴掲載なし)
埼玉県三郷市	継続中(食材、丸ごと)		
埼玉県戸田市	継続中(食材、丸ごと)		

	し)
千葉県酒々井町	継続中(食材)
千葉県九十九里町	継続中(食材、履歴なし)
東京都葛飾区	終了？(丸ごとを2014年度3回中2回 目の公表までで更新されていないが、 更新日付は2015年12月)
東京都江東区	継続中(食材、丸ごとは2012年度ま で)
東京都世田谷区	継続中(食材、丸ごと、履歴は1カ月)
東京都大田区	継続中(丸ごと、牛乳)
東京都中央区	終了(2013年度で終了)
東京都国立市	継続中(丸ごと)
東京都三鷹市	継続中(丸ごと、学期1回程度履歴2 回分)
東京都小金井市	継続中(食材)
東京都小平市	継続中(食材、月1回強)
東京都青梅市	不明(食材は都事業で2012、13年の 履歴あり)
東京都多摩市	継続(2014年度より数品目食材を学 期ごとへ減)
東京都町田市	継続中(丸ごと)
東京都武蔵野市	継続中(食材、週丸ごと)
東京都立川市	継続中(食材)
神奈川県横浜市	継続中(食材別)
神奈川県川崎市	継続中(食材)
神奈川県厚木市	継続中(食材、履歴は約1年分のみ)
神奈川県小田原市	継続中(月2回食材1品)
神奈川県綾瀬市	継続中(食材と丸ごと、丸ごとは2015 年度より1週分を2週分へ、履歴は 2014年度以降のみ)
神奈川県秦野市	継続(2015年度より丸ごとを月1回へ 減)
神奈川県大和市	継続中(月数品目食材)
神奈川県愛川町	継続中(食材、月数品)
新潟県新潟市	継続(食材、乾物等は2013年度ま で、丸ごと県事業は履歴2014年度ま で)
新潟県阿賀野市	継続中(食材、履歴は年度内のみ)
新潟県燕市	不明(2013年12月までの食材測定結 果は公表)
新潟県十日町市	継続(食材、2015年度より市の自主

	検査に)
新潟県新発田市	継続中(食材、履歴は2014年度以 降)
新潟県阿賀町	継続中(食材、履歴なし)
山梨県甲府市	継続中(食材)
山梨県富士河口湖町	継続(県と町独自で食材だが、 近年は町独自はみられない)
長野県長野市	継続中(食材、県事業で1週丸ごと)
長野県飯山市	継続中(食材月1数点)
長野県塩尻市	継続中(食材)
長野県岡谷市	継続(食材月1、過去履歴なしで、 2015年度は6月までの3品のみ)
長野県上田市	継続中(県事業で食材)
長野県諏訪市	継続中(週1に食材数点)
長野県東御市	継続中(食材)
長野県辰野町	継続中(食材)
長野県飯綱町	継続中(食材)
長野県阿南町	継続(食材、2015年度より2カ所1品 隔月へ)
長野県高山村	継続中(食材、過去履歴なし)
長野県南牧村	継続中(食材を県事業。履歴は県へ のリンク)
岐阜県可児市	継続中(食材、丸ごと)
岐阜県土岐市	未実施(2012年度に県事業で丸ごと のみ)
静岡県静岡市	継続中(週丸ごと)
静岡県浜松市	継続中(食材)
静岡県掛川市	継続(食材、2015年7月より表示方法 を月単位に変えた。履歴なし)
静岡県藤枝市	継続中(食材)
静岡県熱海市	不明(「学校給食の放射性物質検査 結果」ページはあるが、内容はない)
静岡県富士宮市	継続中(丸ごと)
静岡県長泉町	継続中(食材、丸ごと)
愛知県名古屋市	継続中(食材、履歴は2014年度 以降)
愛知県一宮市	継続中(食材)
愛知県稲沢市	継続中(週丸ごと)
愛知県春日井市	継続中(食材、履歴3カ月のみ)
愛知県小牧市	継続中(食材、履歴は1カ月のみ)
愛知県東海市	継続中(食材、履歴は1年ほど)

愛知県豊橋市	継続中(食材、履歴は年度内のみ)
愛知県豊田市	継続中(食材、丸ごと)
三重県津市	不実施(以前県のモニタリング検査を実施したのみか?)
三重県いなべ市	不明(2013年度まで試行で丸ごと検査を年4回実施)
三重県伊勢市	不明(「学校給食で使用する食材の放射性物質測定の実施について」の表題ページはあるが情報はなし)
滋賀県大津市	継続中(食材数点)
京都府京都市	継続中(食材、履歴は年度内のみ)
京都府亀岡市	継続中(食材)
大阪府大阪市	継続(2013年度より対象食材を変更)
大阪府茨木市	継続中(丸ごと月1)
大阪府高槻市	継続中(食材)
大阪府堺市	継続中(食材、丸ごと)
大阪府吹田市	終了(2014年9月まで食材を府の事業で実施)
大阪府摂津市	継続中(食材、丸ごと)
大阪府池田市	継続中(丸ごと)
大阪府箕面市	終了(丸ごとを年度2回実施2014年11月が最後)
大阪府和泉市	継続(食材、丸ごとは府、過去履歴は2014年度以降。府の表示が、2015年度途中より「不検出」から「放射性セシウムスクリーニング法検査結果 合格」に変わる)
兵庫県神戸市	継続中(食材、対象食材基準を変更しつつ継続)
兵庫県篠山市	継続中(週丸ごと)
兵庫県西宮市	継続中(食材週1数点)
兵庫県明石市	継続中(週丸ごと月1、食材一部)
奈良県三郷町	継続(食材)
奈良県生駒市	継続中(食材)
岡山県総社市	継続中(丸ごと、一部食材)
香川県丸亀市	継続中(食材)
香川県高松市	継続中(食材を県事業で実施、履歴なし)
沖縄県沖縄市	継続中(丸ごと)

■一般食品の汚染状況を確認する■

厚生労働省がとりまとめている公的機関による食品の検査について、2015年公表分(2015年1月～12月)を整理しました。

整理は、流通品で100Bq/kgの規制基準を超えている食品は実際の測定値、産地等をリスト化しました。これらは回収対象になります。

次に、流通品のうち、測定結果が10Bq/kgを超えているものも同様にリスト化しました。こちらは、基準内なので回収等は行われません。どのような品目があるのか参考にしてください。

さらに、非流通品(実際に販売されない、検査を目的に栽培、採取等を行われた等)について、基準超のものは数値を上げ、基準以下のうち50～100Bq/kgのものは産地も記載、10～49Bq/kgのものは、食品名のみリスト化しました。

最後に、2016年1月現在の出荷制限等について、福島県以外のものを紹介しています。

元データは以下にあります。

厚生労働省 食品中の放射性物質への対応

http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

■基準超(100Bq/kg以上)の流通品

サクラシメジ(720Bq/kg 茨城県内で流通したもの、420Bq/kg 群馬県、270Bq/kg 栃木県)
 クリタケ(570Bq/kg 群馬県内で流通したもの)
 チチタケ(450Bq/kg 栃木県)
 フウセンタケ(240Bq/kg 群馬県)
 シシタケ(180Bq/kg 群馬県)
 コウタケ乾燥(170Bq/kg 岩手県)
 クロカワ(別名ナベタケ)(130Bq/kg 栃木県)
 イノシシ肉(120Bq/kg 栃木県)
 マイタケ粉末(120Bq/kg 群馬県)
 干し椎茸(120Bq/kg 岩手県)

■流通品(10Bq/kg以上での流通品)

大豆(17Bq/kg 福島県)
 大根(11Bq/kg 千葉県)
 ブロッコリー(11Bq/kg 福島県郡山市)

サトイモ(15Bq/kg 福島県)
レンコン(14Bq/kg 茨城県阿見町、12Bq/kg、11Bq/kg 茨城県)
イチジク(31Bq/kg 福島県)
クリ(29Bq/kg 栃木県、29Bq/kg 宮城県、23Bq/kg 福島県)
ゆず(12Bq/kg 福島県)
かぼす(11Bq/kg 福島県)
アサツキ(27Bq/kg 福島県)
トチ(実)(11Bq/kg 宮城県)
ギンナン(11Bq/kg 群馬県)
干し柿(40Bq/kg、10Bq/kg 福島県須賀川市)
ウワバミソウ(実・ミズ)(76Bq/kg、20Bq/kg 宮城県、26Bq/kg 湧谷町)
コシアブラ(18Bq/kg 秋田県)
クレソン(19Bq/kg 岩手県一関市)
ミヤマラクサ(アイコ)(35Bq/kg 宮城県加美町)
乾燥ワラビ(17Bq/kg 群馬県)
ワラビ(54Bq/kg 福島県、34Bq/kg 岩手県、19Bq/kg 茨城県)
乾燥ゼンマイ(15Bq/kg 茨城県、12Bq/kg 群馬県)
アカコゴミ(キヨタキシダ)(28Bq/kg 宮城県湧谷町)
ヤマミズナ(24Bq/kg 福島県)
ブルーベリージャム(13Bq/kg 福島県福島市)
ブルーベリージュース(15Bq/kg 徳島県で製造、10Bq/kg 福島県福島市)
タケノコ(73Bq/kg～多数 宮城県丸森町、27Bq/kg～多数 白石市、17Bq/kg 湧谷町、28Bq/kg 茨城県)
ネマガリダケ(14Bq/kg 岩手県一戸町)
タラの芽(40Bq/kg 茨城県、24Bq/kg 宮城県湧谷町)
フキノトウ(23Bq/kg 宮城県登米市)
クリタケ(98Bq/kg 群馬県、12Bq/kg 岩手県盛岡市)
原木シイタケ(93Bq/kg～13Bq/kg 群馬県、67Bq/kg～23Bq/kg 茨城県、19Bq/kg 埼玉県、19Bq/kg 千葉県、14Bq/kg 岩手県、17Bq/kg 山梨県、24Bq/kg 宮城県、42Bq/kg～14Bq/kg 仙台市、30Bq/kg 大崎市、25Bq/kg～11Bq/kg 宮城県登米市、18Bq/kg～11Bq/kg 埼玉県寄居町、14Bq/kg、13Bq/kg 福島県郡山市)
乾シイタケ(60Bq/kg 群馬県、34Bq/kg～17Bq/kg 岩手県、24Bq/kg、11Bq/kg 宮城県、29Bq/kg、23Bq/kg

千葉県、18Bq/kg、12Bq/kg 栃木県、18Bq/kg 福島県南会津町)
シイタケ粉末(23Bq/kg 茨城県)
マイタケ(19Bq/kg 岩手県盛岡市)
マイタケ乾燥(31Bq/kg 群馬県、21Bq/kg、20Bq/kg 栃木県)
イワタケ乾燥(31Bq/kg、山梨県)
マンネンタケ乾燥(20Bq/kg 栃木県)
マイタケ粉末(100Bq/kg 福島県、55Bq/kg、30Bq/kg 茨城県、31Bq/kg 宮城県)
サクラシメジ(43Bq/kg 岩手県二戸市)
サクラシメジ塩蔵(56Bq/kg 山梨県)
シメジ(14Bq/kg 群馬県)
チチタケ(77Bq/kg 茨城県内で流通)
ハツタケ(71Bq/kg 岩手県、27Bq/kg 盛岡市)
ヒメタケ(31Bq/kg 岩手県岩手町)
ヒラタケ(24Bq/kg 岩手県盛岡市)
ホウキタケ(13Bq/kg 岩手県岩手町)
ムキタケ(19Bq/kg 岩手県盛岡市)
ムレオオフウセンタケ(71Bq/kg 岩手県盛岡市)
野生キノコ類(14Bq/kg 秋田県横田市)
なめこ(13Bq/kg 岩手県盛岡市)
コウタケ(17Bq/kg 岩手県普代村)
インガレイ(28Bq/kg 宮城県)
シラウオ(14Bq/kg、11Bq/kg 茨城県)
スズキ(41Bq/kg 千葉県)
ヒラメ(18Bq/kg 茨城県)
ボラ(10Bq/kg 群馬県)
メカブ(30Bq/kg 茨城県)
メバル(30Bq/kg 秋田県にかほ市)
ワカサギ(27Bq/kg～11Bq/kg 茨城県)
ザザエビ釜揚げ(21Bq/kg 茨城県)
そうざい(26Bq/kg、13Bq/kg、10Bq/kg 茨城県)
カワエビ佃煮(13Bq/kg 茨城県)
ハチミツ(69Bq/kg 福島県田村市、35Bq/kg 福島県・クローバーみつ、17Bq/kg 栃木県)
抹茶(14Bq/kg 埼玉県狭山市)

■基準超 非流通品

基準超は、ほとんどが鳥獣被害対策で捕獲された野生動物と川の魚、野生きのこや山菜など。

玄米(最高220Bq/kg 福島県福島市)
ソバ(最高190Bq/kg 岩手県奥州市)
大豆(最高120Bq/kg 福島県本宮市)
干し柿(最高270Bq/kg 試験加工 福島県伊達市、福島市、国見町、桑折町)
あんぽ柿(最高240Bq/kg 試験加工 福島県桑折町)
ワラビ(最高690Bq/kg 宮城県大崎市)
ゼンマイ(最高590Bq/kg 長野県軽井沢町、宮城県大崎市、福島県田村市)
クサソテツ(コゴミ)(最高280Bq/kg 宮城県気仙沼市、福島県広野町、南相馬市)
フキノトウ(110Bq/kg 福島県南相馬市)
フキ(最高190Bq/kg 福島県葛尾村)
ハナイグチ(最高140Bq/kg 静岡県御殿場市)
タラの芽(最高230Bq/kg 長野県軽井沢町、宮城県気仙沼市)
タケノコ(最高460Bq/kg 宮城県丸森町、千葉県我孫子市)
コシアブラ(最高680Bq/kg 長野県軽井沢町、木島平村、長野市、中野市、宮城県大崎市、栗原市、新潟県津南町、岩手県一関市、山形県最上町)
オオバギボウシ(ウルイ)(120Bq/kg 福島県郡山市)
ウド(最高260Bq/kg 福島県檜葉町)
ショウゲンジ(最高590Bq/kg 山梨県鳴沢村、富士吉田市、富士河口湖町)
ホテイシメジ(最高410Bq/kg 静岡県小山町)
チャナメツムタケ(最高910Bq/kg 長野県佐久市、軽井沢町、山梨県鳴沢村、新潟県湯沢町)
シモフリシメジ(最高370Bq/kg 長野県軽井沢町)
キハツタケ(最高190Bq/kg 静岡県小山町)
イノシシ肉(最高10000Bq/kg 福島県南相馬市、葛尾村、富岡町、二本松市、本宮市、田村市、桑折町、国見町、須賀川市、伊達市、川俣町、相馬市、鮫河村、郡山市、宮城県山元町、丸森町、栗原市、白石市、大和町、大河原町、名取市、角田市、柴田町、亘理町、岩沼市、茨城県城里町、常陸太田市、北茨城市、栃木県那珂川町、群馬県みなかみ町、沼田市)
ニホンジカ肉(最高650Bq/kg 群馬県前橋市、沼田市、桐生市、片品村、岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市)
クマ・ツキノワグマ肉(最高1100Bq/kg 群馬県みどり市、渋川市、沼田市、安中市、東吾妻町、みなかみ町、嬬恋

村、片品村、昭和村、宮城県栗原市、福島県会津美里町、桑折町、岩手県大船渡市、一関市)
ヤマドリ肉(最高1100Bq/kg 福島県田村市、相馬市)
アユ(110Bq/kg 福島県福島市・阿武隈川)
イワナ(最高240Bq/kg 宮城県大崎市・江合川、群馬県中之条町・上沢渡川、岩手県一関市・砂鉄川、福島県福島市・天戸川、伊達市・布川)
ヤマメ(最高200Bq/kg 福島県伊達市・石田川、天栄村・釈迦堂川、後藤川)
ブラウントラウト(最高130Bq/kg 栃木県日光市・中尊寺湖)
コイ(140Bq/kg 千葉県柏市・手賀沼)
ギンブナ(110Bq/kg 千葉県柏市・手賀沼)
ウナギ(130Bq/kg 千葉県銚子市・利根川)
シロメバル(220Bq/kg 福島県富岡町)
イシガレイ(140Bq/kg 福島県いわき市)

■非流通品で50～100Bq/kgのもの

玄米(福島県伊達市、いわき市、大玉村)
ソバ(宮城県栗原市)
大豆(福島県本宮市、大玉村、天栄村)
小松菜(南相馬市)
ブロッコリー(福島県南相馬市)
ユズ(福島県福島市、南相馬市、伊達市)
クリ(福島県いわき市、郡山市、福島市)
びわ(福島県南相馬市)
カキ(福島県南相馬市)
あんぽ柿(試験加工品、福島県伊達市、国見町)
干し柿(試験加工品、福島県南相馬市、伊達市、桑折町)
ウメ(福島県南相馬市)
ギンナン(福島県伊達市)
山椒(栃木県矢板市、栃木県那須烏山市)
タケノコ(宮城県丸森町、白石市、栗原市、群馬県高崎市、渋川市、千葉県栄町、船橋市、我孫子市、栃木県那須烏山市、埼玉県小川町)
ネマガリダケ(秋田県湯沢市)
タラの芽(宮城県栗原市、大崎市、気仙沼市、福島県矢祭町、矢吹町、棚倉町)
ウバミソウ(福島県白河市、柳津町、大玉村、西郷村、北塩原村)

コシアブラ(長野県中野市、山ノ内町、木島平村、福島県只見町、檜枝岐村、新潟県十日町市、山形県最上町)
フキノトウ(福島県川内村、本宮市)
フキ(福島県葛尾村)
ハナイグチ(静岡県富士宮市)
ワラビ塩蔵(福島県西会津町)
ワラビ(宮城県大崎市、福島県白河市、猪苗代町)
コゴミ(岩手県遠野市)
ゼンマイ(宮城県気仙沼市、大崎市)
タマゴタケ(山梨県西桂町)
アイシメジ(山梨県富士吉田市)
アカモミタケ(山梨県鳴沢村)
アンズタケ(山梨県鳴沢村、富士吉田市)
クリタケ(長野県軽井沢町)
クロカワ(山梨県富士河口湖町)
コウタケ(山梨県都留市)
ショウゲンジ(長野県上田市、小諸市、山梨県北杜市、南アルプス市)
チャナメツムタケ(山梨県富士吉田市、富士河口湖町、富士宮市、静岡市小山市)
マイタケ(栃木県矢板市)
マツタケ(長野県小海町)
ムラサキシメジ(茨城県常陸大宮市)
モミジガサ(栃木県那須塩原市)
原木シイタケ(宮城県仙台市・露地、南三陸町・施設、登米市・施設、大衡村・施設、栃木県鹿沼市・施設、高根沢町・施設、岩手県花巻市・露地、奥州市・施設、福島県西会津町・露地、千葉県多古町・施設)、
乾シイタケ(福島県南相馬市・施設、磐梯町・露地、静岡県伊豆市・原木)
イノシシ肉(茨城県石岡市、高萩市、ひたちなか市、銚田市、土浦市、北茨城市、栃木県那珂川町、宮城県角田市、名取市、仙台市、丸森町、山都町、山元町、村田町、柴田町、大河原町、福島県須賀川市、郡山市、田村市、本宮市、桑折町、磐梯町、千葉県君津市、群馬県桐生市、安中市、沼田市)
シカ肉(宮城県気仙沼市、岩手県遠野市、遠野市、陸前高田市、群馬県安中市、片品村、前橋市、東福島県天栄村)、
クマ・ツキノワグマ肉(岩手県一関市、陸前高田市、住田町、大船渡市、宮城県気仙沼市、群馬県沼田市、東吾

妻町、長野原町、昭和村、みなかみ町、嬬恋村、福島県会津美里町、郡山市、猪苗代町、福島市)
ヤマドリ肉(福島県平田村、相馬市、田村市)
アユ(宮城県丸森町・阿武隈川、福島県伊達市・広瀬川、阿武隈川、阿武隈川、福島市・摺上川、阿武隈川、荒川)
イワナ(福島県福島市・小川、中津川、天戸川、中津川、伊達市・布川、大玉村・杉田川、岩手県一関市・砂鉄川、宮城県栗原市・三迫川、宮城県大崎市・江合川、群馬県中之条町・四万川)
ウグイ(福島県猪苗代町秋元湖)
ウナギ(茨城県霞ヶ浦)
ギンブナ(福島県猪苗代町・秋元湖、猪苗代湖、千葉県柏市・手賀沼)
スジエビ(千葉県柏市・手賀沼)
ヒメマス(福島県金山町・沼沢湖)
ヤマメ(福島県北塩原村・一ノ沢川、伊達市・布川、須賀川市・大滝川、金喰川、大玉村・杉田川、桑折町・産ヶ沢川、天栄村・後藤川、猪苗代町・秋元湖、群馬県中之条町・名久田川)
ワカサギ(群馬県前橋市・赤城大沼、高崎市・榛名湖)、
ニジマス(栃木県日光市・中尊寺湖)
アメリカナマズ(茨城県霞ヶ浦)
コイ(福島県伊達市・阿武隈川)
アカエイ(福島県檜葉町)
イシガレイ(福島県いわき市、相馬市、茨城県北茨城市)
キツネメバル(福島県檜葉町)
クロソイ(福島県いわき市)
クロダイ(福島県南相馬市)
コモンカスベ(福島県いわき市、檜葉町)
シロメバル(福島県富岡町)
スズキ(福島県いわき市)
ババガレイ(福島県いわき市、広野町、檜葉町、ナメタガレイ)
ヒラメ(福島県相馬市、南相馬市)
マコガレイ(福島県広野町、いわき市)
マダコ(福島県南相馬市)
ムラソイ(福島県広野町)

■非流通品で10～49Bq/kgのもの、50音順

アカモミタケ、アケビ、アミタケ、アミハナイグチ、イラクサ、

ウコギ、ウスヒラタケ、ウド、ウメ、ウラベニホテイシメジ、ウワバミソウ、エゴマ、エゾハリタケ、エリンギ、オオバギボウシ、カキ、カブ、カボス、カヤタケ、キウイフルーツ、キクラゲ、キャベツ、菌床シイタケ、ギンナン、クサソテツ(コゴミ)、クサボケ、クリ、クリタケ、クリフウセンタケ、クルミ、クレソン、クロカワ、原木シイタケ、コウタケ、コゴミ、コシアブラ、コマツナ、米(玄米)、サクラシメジ、サンショウ、シイタケ、シメジ、シモフリシメジ、ジュンサイ、ショウゲンジ、スギタケ、セリ、ゼンマイ、ソバ、大豆、タケノコ、タマゴタケ、タラの芽、チチタケ、チャナメツムタケ、トチ(実)、トンビマイタケ、ナメコ、ナラタケ、ヌメリイグチ、ネマガリタケ、ハタケシメジ、ハナイグチ、ヒラタケ、フキ、フキノトウ、ブナハリタケ、ブルーベリー、ホウキタケ、ホウレンソウ、ホンシメジ、マイタケ、マツタケ、ミヤマイラクサ、ミョウガ、ムキタケ、ムラサキシメジ、モミジガサ、ヤマイグチ、ヤマノイモ、ユズ、ヨモギ、ラッカセイ、レンコン、ワサビ、ワラビ、乾シイタケ、菌床シイタケ、原木シイタケ、小豆、小麦、大豆、あんぼ柿、いもがら、うどん、乾燥マイタケ、コシアブラ、ジャム、茶(製茶)、干し柿、万年茸茶、ローリエ、塩漬、乾シイタケ、乾燥キクラゲ、乾燥唐辛子、干しコゴミ、干しゼンマイ、いちじくの煮付、なめこ水煮、切干し大根、凍み大根、梅干し

牛肉、豚肉、めん羊肉、イノシシ肉、カモ肉、カルガモ肉、キジ肉、クマ肉、シカ肉、ツキノワグマ肉、ニホンジカ肉

アイナメ、アカエイ、アカガレイ、アブラツノザメ、アメリカナマズ、アユ、イシガレイ、イワナ、ウグイ、ウスメバル、ウチダザリガニ、ウナギ、カサゴ、カタクチイワシ、カナガシラ、キタムラサキウニ、キツネメバル、ギンブナ、クロソイ、クロダイ、ケムシカジカ、ゲンゴロウブナ、コイ、コモンカスベ、サヨリ、ショウサイフグ、シラウオ、シロメバル、スジエビ、スズキ、タモロコ、ナガツカ、ナマズ、ニジマス、ニベ、ヌマガレイ、ヌマチチブ、ババガレイ、ヒガンフグ、ヒメマス、ヒラメ、フナ、ホシザメ、ボラ、マガレイ、マゴチ、マダコ、マダラ、ムシガレイ、ムラソイ、メイタガレイ、モクズガニ、モツゴ、ヤナギムシガレイ、ヤマメ、ワカサギ

**■厚生労働省による2016年1月25日現在の出荷制限等
(福島県以外の情報です。福島県分は割愛)**

●青森県

キノコ類(野生) 階上町。

(ナラタケを除く) 青森市、十和田市、鱒ヶ沢町。

●岩手県

原木シイタケ(露地栽培) 平泉町。

(県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ(露地栽培)を除く) 大船渡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、奥州市、金ケ崎町、住田町、大槌町、山田町。

原木クリタケ(露地栽培) 一関市、奥州市。

キノコ類(野生のものに限る) 大船渡市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、奥州市、金ケ崎町、平泉町、住田町。

タケノコ 一関市、陸前高田市、奥州市。

コシアブラ 盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、釜石市、奥州市、住田町。

ゼンマイ 一関市、奥州市、住田町。

セリ(野生のものに限る。) 奥州市。

ワラビ(野生のものに限る。) 一関市、陸前高田市、釜石市、奥州市、平泉町。

クロダイ 最大高潮時海岸線上岩手宮城両県界の正東の線、我が国排他的経済水域の外縁線、最大高潮時海岸線上宮城福島両県界の正東の線及び宮城県最大高潮時海岸線で囲まれた海域。

イワナ(養殖を除く) 砂鉄川(支流を含む)。

牛の肉※ 全域。ただし、県の定める出荷・検査方針に基づき管理される牛を除く。

シカの肉 全域。

クマの肉 全域。

ヤマドリ肉 全域。

●宮城県

原木シイタケ(露地栽培) 石巻市、白石市、名取市、角田市、東松島市、蔵王町、七ヶ宿町、村田町、川崎町、丸森町、富谷町、大衡村、色麻町。

(県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ(露地栽培)を除く。) 仙台市、気仙沼市、登米市、栗原市、大崎市、大和町、加美町、南三陸町。

キノコ類(野生のものに限る。) 仙台市、栗原市、大崎市。

タケノコ 栗原市(旧築館町、旧志波姫町、旧高清水町及び旧瀬峰町の区域を除く。)、丸森町(旧耕野村、旧丸森町及び旧小斎村の区域を除く。)

クサソテツ(こごみ) 気仙沼市、栗原市。

クサソテツ(こごみ) (野生のものに限る) 大崎市。

コシアブラ 気仙沼市、登米市、栗原市、大崎市、七ヶ宿町、大和町、南三陸町。

ゼンマイ 気仙沼市、大崎市、丸森町。

タラノメ(野生のものに限る) 気仙沼市、栗原市、大崎市。

米(平成25年産) 栗原市(旧沢辺村の区域に限る)(ただし、県の定める管理計画に基づき管理される米を除く) クロダイ 最大高潮時海岸線上岩手宮城両県界の正東の線、我が国排他的経済水域の外縁線、最大高潮時海岸線上宮城福島両県界の正東の線及び宮城県最大高潮時海岸線で囲まれた海域。

イワナ(養殖を除く) 一迫川のうち花山ダムの上流(支流を含む)、江合川のうち鳴子ダムの上流(支流を含む)、碓氷川のうち釜房ダムの上流(支流を含む)、三迫川のうち栗駒ダムの上流(支流を含む)、名取川のうち秋保大滝の上流(支流を含む)、二迫川のうち荒砥沢ダムの上流(支流を含む)、広瀬川(支流を含む)及び松川(支流を含む。ただし、濁川及びその支流並びに澄川4号堰堤の上流を除く)

アユ(養殖を除く) 宮城県内の阿武隈川(支流を含む)。ただし、白幡堰堤の上流を除く。

ヤマメ(養殖を除く) 白石川(支流を含む)。ただし、七ヶ宿ダムの上流を除く)

ウグイ 宮城県内の阿武隈川(支流を含む。ただし、七ヶ宿ダムの上流を除く)及び同県内の北上川(支流を含む) 牛の肉 全域。ただし、県の定める出荷・検査方針に基づき管理される牛を除く。

イノシシの肉 全域

クマの肉 全域

●山形県

クマの肉 全域

●茨城県

原木シイタケ(露地栽培) 土浦市、ひたちなか市、守谷市、常陸大宮市、那珂市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、阿見町。

原木シイタケ(施設栽培) 土浦市、鉾田市、茨城町。

タケノコ 北茨城市、ひたちなか市、潮来市、鉾田市、小美玉市、茨城町、大洗町、利根町。

コシアブラ(野生のものに限る) 日立市、常陸太田市、常陸大宮市。

アメリカナマズ(養殖を除く) 霞ヶ浦、北浦及び外浪逆浦並びにこれらの湖沼に流入する河川並びに常陸利根川。

ウナギ 茨城県内の利根川のうち境大橋の下流(支流を含む)。

イノシシの肉 全域。ただし、県の定める出荷・検査方針に基づき管理されるイノシシの肉を除く。

●栃木県

原木シイタケ(露地栽培) 足利市、鹿沼市、真岡市、矢板市、那須塩原市、さくら市、上三川町、益子町、壬生町、塩谷町、高根沢町、那須町。

(県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ(露地栽培)を除く) 宇都宮市、栃木市(旧岩舟町の区域を除く)、日光市、大田原市、那須烏山市、茂木町、市貝町、芳賀町、那珂川町。

原木シイタケ(施設栽培) 鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、芳賀町、壬生町、那須町(ただし、県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ(施設栽培)を除く)。

原木クリタケ(露地栽培) 宇都宮市、足利市、佐野市、鹿沼市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、上三川町、茂木町、市貝町、芳賀町、壬生町、塩谷町、高根沢町。

原木ナメコ(露地栽培) 佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、那須烏山市、壬生町、那須町、那珂川町。

キノコ類(野生のものに限る) 鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、那須烏山市、益子町、茂木町、塩谷町、那須町、那珂川町。

タケノコ 日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、那須町。

クサソテツ(こごみ) (野生のものに限る) 大田原市、那須塩原市、那須町。

コシアブラ(野生のものに限る) 宇都宮市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、茂木町、市貝町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町。

サンショウ(野生のものに限る) 宇都宮市、日光市、大田原市、那須塩原市。

ゼンマイ(野生のものに限る) 鹿沼市、日光市、那須町。タラノメ(野生のものに限る) 宇都宮市、日光市、大田原

市、矢板市、那須塩原市、さくら市、市貝町、塩谷町、那須町。

ワラビ(野生のものに限る) 宇都宮市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市。

クリ 大田原市、那須塩原市、那須町。

牛の肉 全域。ただし、県の定める出荷・検査方針に基づき管理される牛を除く。

イノシシの肉 全域。ただし、県の定める出荷・検査方針に基づき管理されるイノシシの肉を除く。

シカの肉 全域。

●群馬県

キノコ類(野生のものに限る) 沼田市、安中市、長野原町、東吾妻町、みなかみ町、嬬恋村、高山村。

イワナ(養殖を除く) 吾妻川のうち岩島橋から東京電力株式会社佐久発電所吾妻川取水施設までの区間(支流を含む)及び薄根川(支流を含む)。

ヤマメ(養殖を除く) 吾妻川のうち岩島橋から東京電力株式会社佐久発電所吾妻川取水施設までの区間(支流を含む)。

イノシシの肉 全域

クマの肉 全域

シカの肉 全域

ヤマドリ肉 全域

●埼玉県

キノコ類(野生のものに限る) 鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町。

●千葉県

原木シイタケ(露地栽培) 千葉市、流山市、八千代市、我孫子市、白井市。

(県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ(露地栽培)を除く) 佐倉市、君津市、富津市、印西市、山武市。

原木シイタケ(施設栽培) 君津市、富津市、山武市(ただし、県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ(施設栽培)を除く)。

タケノコ 我孫子市

ギンブナ、コイ 手賀沼及び手賀沼に流入する河川(支流を含む。)並びに手賀川(支流を含む)。

ウナギ 千葉県内の利根川のうち境大橋の下流(支流を含む)。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く)。

イノシシの肉 全域。ただし、県の定める出荷・検査方針に基づき管理されるイノシシの肉を除く。

●新潟県

クマの肉 全域(佐渡市及び粟島浦村を除く)

●山梨県

キノコ類(野生のものに限る) 富士吉田市、富士河口湖町、鳴沢村。

●長野県

キノコ類(野生のものに限る) 軽井沢町、御代田町。

(マツタケを除く) 小諸市、佐久市、小海町、佐久穂町、南牧村。

コシアブラ 長野市、中野市、軽井沢町、木島平村、野沢温泉村。

●静岡県

キノコ類(野生のものに限る) 富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、小山町。

学校給食ニュース 179号

発行:学校給食ニュース

編集:学校給食ニュース編集事務局

会費:年額3,500円(4月から3月、送料込み年10回)

会費専用郵便振替口座

口座番号: 00100-2-726489

名義: 全国学校給食を考える会

〒106-0032 東京都港区六本木6-8-15

第2五ビル2階 大地を守る会気付

全国学校給食を考える会

お問い合わせは…全国学校給食を考える会

電話:03-3402-8902 FAX:03-3402-5590

E-mail kyushoku@member.daichi.or.jp (購読・会費等)

学校給食ニュース発行団体

●全日本自治団体労働組合・現業局

千代田区六番町1(電話03-3263-0276)

●日本教職員組合・生活局

千代田区一ツ橋2-6-2(電話03-3265-2175)

●日本消費者連盟

新宿区西早稲田1-9-19-207(電話03-5155-4765)

●全国学校給食を考える会 左記住所、電話番号

(内容の問合せや投稿は)

E-mail desk@gakkyu-news.net(牧下)まで

会員専用ページ <http://gakkyu-news.net/data/>

ユーザ名

情報シート

地域の課題や実践例、ニュースへの感想やご意見もお願いします。写真などはデータや実物を送ってください。

送り先 〒106-0032 東京都港区六本木6-8-15 第2五月ビル2階 全国学校給食を考える会

TEL03-3402-8902 FAX03-3402-5590 E-mail desk@gakkyu-news.net

記入者名

団体名

ご連絡先(電話・FAX・e-mail)

ご住所(または、都道府県・市町村名)

私は、 栄養士 調理員 保護者 その他()です。

ニュースに掲載する場合、名前は 掲載可 掲載不可(匿名) です。